



平成 26 年 10 月 3 日

各 位

会 社 名 日 本 ア ジ ア グ ル ー プ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 山 下 哲 生
(コード番号 3751 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 渡 邊 和 伸
TEL (03)-4476-8000 (代表)

**電力各社による再生可能エネルギー発電設備の
系統連系回答保留に対する当グループへの影響について**

平成 26 年 9 月 24 日の九州電力株式会社をはじめとして、相次いで太陽光発電を中心とした再生可能エネルギー発電設備の系統連系申込みに対する回答を一時的に保留する旨のプレスリリースが発表されました。この発表による当グループへの影響に関してお知らせ致します。

記

当グループは、地球規模で「グリーン・コミュニティ(安心で安全、そして持続可能な地域・まち)」の形成を目指しており、特に太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーに関する事業は、効果的なソリューションを提供でき、安定性・成長性が高い事業として注力しています。これまで四半期毎の決算説明会では、太陽光発電による売電事業や開発・運営受託事業毎に、事業段階を「稼動・竣工」「案件確保」「交渉中」と区分し、その進捗状況を公表してまいりました。その中で、「稼動・竣工」「案件確保」として公表している案件は、既に電力会社から系統連系承諾の回答を得ておりますので、今回の回答保留は問題となりません。また、今期収益を見込んでいる太陽光発電事業は、ほぼ全てが「稼動・竣工」「案件確保」であり、連結業績に与える影響は軽微であります。今後、状況に変化が生じましたら速やかにお知らせいたします。

以上